

鵜南小学校等再整備（建て替え）に向けた 検討状況及び中間説明会について

<再整備に向けた検討状況について>

鵜南小学校の建て替え計画（基本構想の検討）につきましては、専門の資格を持つ設計業者に依頼し、学校、保育園、児童クラブの保護者や職員、地域住民のみなさまのご意見をいただきながら、平成29年7月から平成30年1月末までの期間で進めております。

現在、学校、保育園、児童クラブの複合化に伴う課題、津波避難対策、法令条件などを整理しながら、「再整備の基本コンセプト（素案）」及び「配置の比較検討（素案）」等について検討しているところです。

※説明会のお知らせは4ページをご覧ください。

1. 再整備の基本コンセプト（素案）について

各施設が抱える現状の課題や環境条件等を踏まえ、再整備の基本コンセプト（素案）を次のように検討しております。

◇基本コンセプト（素案）7つの視点◇

- ①子どもたちの安全・安心が保たれた施設とする。
- ②津波発生時の避難場所として安全・確実に避難できる施設とする。
- ③子どもたちが健康で快適に過ごすことのできる施設とする。
- ④保小連携や地域連携が行いやすい施設とする。
- ⑤周辺住宅等の居住環境に配慮した施設とする。
- ⑥長期にわたり機能性を確保できる長寿命な施設とする。
- ⑦整備コストの低減や工期の縮減にも配慮した施設とする。

2. 配置の比較検討（素案）について

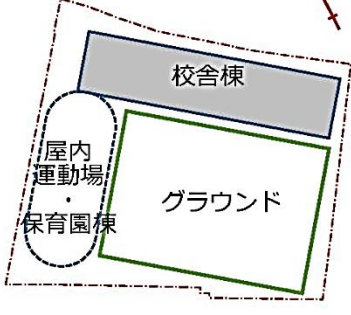
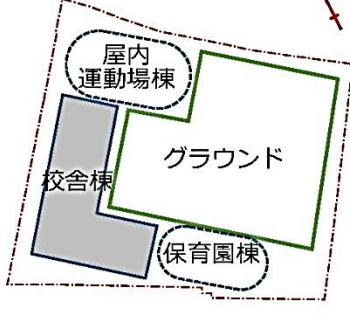
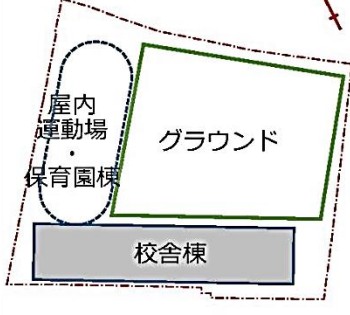
基本コンセプト（素案）を踏まえた校舎棟等の配置案としては、大きく3つの基本パターンが考えられ、それぞれのメリット、デメリットを比較検討しています。

◇3つの基本パターン◇

A 案：校舎棟を現在の位置で建て替える

B 案：校舎棟を既存のグラウンド内で建て替える

C 案：全ての施設を既存のグラウンド内で建て替える

		校舎棟配置の基本パターン及び比較検討(案)		
		A 案	B 案	C 案
配置イメージ				
基本コンセプト案 7つの視点	①子どもたちの安全安心	◎ 西側道路(鶴沼海岸線)から3つの機能への明快な動線区分を行いやすい。	△ 保育園棟のメインエントランスが南側道路からとなり、十分な広さが確保しにくい。	◎ 西側道路(鶴沼海岸線)から3つの機能への明快な動線区分を行いやすい。
	②津波避難所としての機能	△ 工事期間中、津波避難スペースを確保するための工夫が必要である。	○ 校舎棟の3階以上で津波避難床の確保が可能である。	○ 校舎棟の3階以上で津波避難床の確保が可能である。
	③健康・快適な生活環境	◎ 教室をグラウンドに面して、南向きに配置することができる。	△ グラウンドを整形形で確保するのが難しい。教室はグラウンドに面して、東向き配置となる。	△ 校舎棟の影がグラウンド内に長時間影響する。
	④保小連携・地域連携	○ 保小連携、地域連携が行いやすい配置となる。	△ 屋内運動場棟と保育園棟が分かれるため、効果的な保小連携が行いにくい。	○ 保小連携、地域連携が行いやすい配置となる。
	⑤周辺住宅地への影響	◎ 校舎棟は現状とほぼ同じ配置となり、校舎棟からの騒音や臭気の影響は少ない。	△ 南側の低層住宅地に校舎棟や保育園棟が近接するため、臭気・騒音対策をとる必要がある。	△ 南側の低層住宅地に校舎棟が近接するため、臭気・騒音対策をとる必要がある。
	⑥施設の柔軟性と長寿命化	○ シンプルな形状で、維持管理も容易である。	○ シンプルな形状で、維持管理も容易である。	△ 校舎棟と屋内運動場・保育園棟が重層化するため、維持管理が複雑になる。
	⑦整備コストと工期	△ 仮設校舎の建設、現校舎棟解体後に新校舎棟の建設となり、工期やコストへの影響が大きい。	○ 現校舎棟解体後に屋内運動場棟の建設となり、C案と比べて工期への影響が大きい。	◎ 現機能を最大限に維持しながら、A・B案と比べて工期やコストをかけることなく建替が可能である。

3. これまでの主なご意見について

これまでに、次のようなご意見を地域住民や関係者のみなさまからいただいております。

今後、配置計画や安全対策、事業計画など、詳細な検討に入りますので、いただいたご意見を考慮しながら、課題が解決できる施設となるよう引き続き検討してまいります。

◇主なご意見◇

- 敷地が狭いので複合化により子供たちが伸び伸び活動できるスペースが確保できるのか。
- 建物が住宅の近くに建つとにおいや音など環境の変化が心配なので、近隣の住環境に配慮した検討を進めてほしい。
- 複合施設になることで保育園の送迎の車両が増え、路上駐車が増えるのでは。また、児童、園児の安全が確保できるか心配。
- 津波や地震の際の避難所としての機能を確保してほしい。
- 複合化する施設の活動時間が異なるので、それぞれの施設に対する影響を考慮した施設計画としてほしい。
- 保育園と児童クラブが学校の中に入るのは画期的な試み。地域とのつながりも深くなるよう期待したい。
- 住民や施設職員等と丁寧に意見交換を重ねてほしい。
- 児童や近隣住民の命を守るという姿勢を忘れずに、初めての取り組みをより良いものにしてほしい。

など

4. 中間報告説明会の開催について

基本コンセプト（素案）や配置の比較検討（素案）など、現在の検討状況のご説明と、ご意見やご要望をお聞きする場といたしまして、地域住民及び保護者のみなさまを対象とした説明会を次の日程で開催いたします。お忙しい中ではございますが、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

◇中間報告説明会◇

日時：2017年（平成29年）10月29日（日）

午前10時から

（会場案内図）

場所：鵠南小学校体育館

- ※スリッパ等、上履きをご用意いただきますようお願いいたします。
- ※お車でのご来場はご遠慮ください。
- ※説明会での内容につきましては、改めて回覧にてご報告いたします。



今後とも、鵠南小学校等再整備事業へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

【問い合わせ先】

藤沢市教育委員会教育部学校施設課

TEL：0466(25)1111 内線 5121

（保育園・児童クラブに関することは）

藤沢市役所子ども青少年部子育て企画課

TEL：0466(25)1111 内線 3814